

ヒトとクマムシ、その強さとは

今年は例年にない暖冬で、12月から1月になってやってくるはずの寒波が弱く、残念なことにスキー教室を開催できませんでした。1月末から雪まつりが始まった札幌ですが、今年は雪の確保が難しかったとニュースで報じていました。札幌の1月上旬の積雪は9センチに留まり、1961年以降で最も少ないそうです。

竜西だより2月号では、立春などの春の話を掲載しようと思っていたのですが、このまま厳しい寒さなしに冬が終わるとも思えないので、「最低気温」の話をしようと思います。滋賀県の彦根気象台で、過去最も低い気温の記録は1904年の1月27日に観測された -11.3°C です。マイナスが2桁になったのは彦根では1923年、1月6日の -10.0°C とあわせて2回だけだそうです。滋賀県は寒さに対して比較のおだやかな土地であると言えます。

「人が定住している土地で最も気温が低い」といわれる東シベリアのオイミヤコンという村では、「 -71°C 」というギネス記録があるそうです。夏の気温は 30°C になることもあるので、年間の気温差は何と 100°C にもなります。このような環境の中でも人が暮らしを営んでいるということには、驚きとともに畏敬の念を抱きます。ヒトという生物の持つ意外な「強さ」を感じます。

一方、生命力の強さで知られている生物に「クマムシ」がいます。大きい種類でも体長1.7mmほどで、いくつかの節に分かれた体と4対8脚の歩脚を持つ、ずんぐりした姿がクマに似ていることからクマムシ(熊虫)と呼ばれています(電子けんび鏡写真)。

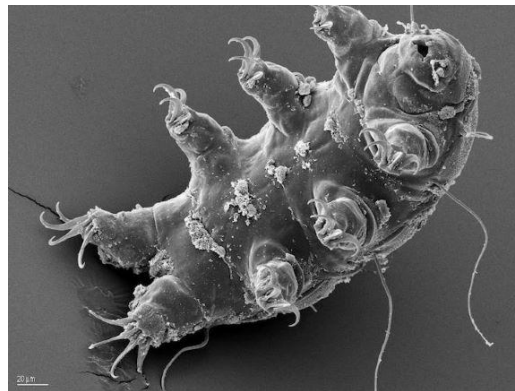
熱帯から極地、深海から高山、温泉の中まで、地球上のありとあらゆるところに生息していて、どんなに厳しい条件でも生きることができる動物として知られています。からからの乾燥状態、 150°C 以上の高温から -250°C 以上の低温、真空から75000気圧の高圧、さらには放射線にも耐え、宇宙空間に直接さらしても生き返ることができたという実験結果もあるそうです。

クマムシがこのような絶大な抵抗力を持っている秘密は、体がゆっくりと乾燥していくと、水分が3%以下になって体が縮まり、死んでいるような状態になりますが、水を与えれば再び動き回ることができるからです。このようなクマムシの強さは、「たえる強さ・守る強さ」であり、私たちヒトが環境を克服して生きる強さとは異なります。

ヒトは、自らの体を変化させたり活動を止めたりすることなく、様々な条件の中で生きるための知恵と技術を持っています。ヒトはその知恵と技術で、生身の体と外界との間を、衣服や家屋や乗り物を創り、利用することにより、自らが生活しやすい環境を作り出してきたのです。

これがヒトという生物の強さですが、適応力に優れるあまり、自ら作り出した環境に「過適応」を起こす危険性があります。本来、生身の体の弱さを守るために作った人工的な環境にどっぷり浸かって暮らすうちに、もともとヒトに備わっていた、生身の体の強さ・機能を失ってしまうという危険性です。

いかに科学技術が進歩し、便利で快適な世の中になろうとも、ヒトが生身の体を持つ限り、動物としての本能や習性から逃れることはできません。それを歪めてしまえば、本来の強さを持ったヒトは育たないし、人間としての成長も限られてくると思います。生身の体を持つヒトとして、心や体が健全に育つのに必要なことは何なのか。本当に子供に与えなければならない環境や経験や学習とは何なのか。世間の流行や大人の都合や目先の損得に流されているうちに、子供を健全に育てるといった大切な仕事が置き去りにならないよう、考えていきたいと思えます。



『学校教育スローガン』

学び きらきら 心 うきうき 行い どんどん

2月行事予定

- 3日(月) 委員会活動
- 5日(水) 6年縦割り遊び
- 7日(金) 陰山先生来校(15:05 全校一斉下校)
※脳トレ(陰山先生)授業参観
- 11日(火) <建国記念の日>
- 12日(水) ｽｯｸﾞﾙ縦割り遊び きらうきどんの日
- 13日(木) 入学説明会(新入生体験入学)
ぼえむ134年 校内版画展(~18日)
- 14日(金) 授業参観(5校時) ぼえむ256年
4・6年助産師さん授業
- 15日(土) ファミリー読書(~16日)
- 17日(月) クラブ活動
- 18日(火) 暗唱ラリー
- 19日(水) 町教職員研修(14:45 全校一斉下校)
- 20日(木) ぼえむ1年 特別支援学級交流会
学校運営協議会 なかまタイム
- 21日(金) ぼえむ2年、5年
- 23日(日) <天皇誕生日>
- 24日(月) <振替休日>
- 26日(水) 移動図書館 PTA 新旧引継会
- 27日(木) ぼえむ134年
- 28日(金) 6年生を送る会 同窓会入会式
ぼえむ26年

※毎週火・金曜日はPTAによる校区内パトロール



←りゅうおうすくすくタウンで

検索

進学・進級に向けて

3学期は終業式・卒業式があり、年度の締めくくりの学期です。学期が終わるとすぐに新年度を迎えて新しい学年、新しい学校へとそれぞれ進むこととなります。1月の始業式では、その時の自分はどんな力が付いているべきかを考えて3学期の目標を決めるように話をしました。1月15日には、中学校の制服の採寸がありました。早くも2月になり、2月13日(木)には入学説明会(新1年生体験入学)、20日(木)には町内特別支援学級交流会が行われます。

どの学年であっても4月からは今までの学習内容から難易度が上がるのは必然です。授業でも今つけておくべき力を意識して取り組んでいます。3学期は1年の終わりであるだけでなく新しい学年のスタートへの切り替えをする大切な期間なので、進級・進学に向けてそれぞれ必要な取り組みをしていくようにしましょう。

HP のブログを随時更新しています。ぜひチェックしてください。竜王西小学校で検索！

全国入選・入賞おめでとう

第56回全国児童才能開発コンテストの図画部門で

2年 若林竜哉さんが財団奨励賞

令和元年度歯・口の健康に関する図画・ポスター展で

6年 今井 新さんが佳作

第42回全国ジュニア英語スピーチコンテストで

6年 大原 妃さんが奨励賞

をそれぞれ受賞されました！

インフルエンザにご注意

本校でも1月末に罹患者が増大し、学級閉鎖の措置をとる学級もありました。引き続き、手洗い・うがい、バランスの良い栄養補給、規則正しい生活など、できる予防策をよろしく願いいたします。

竜王町子育て支援サイト

【りゅうおうすくすくタウン】をご存知ですか

『竜王町で子育て!』に役立つ情報を詰め込んだ竜王町子育て支援サイトです。学校行事カレンダー、就学援助費について、転出入について、学校感染症による出席停止について、証明書などの交付についてなど、いざというときに役立つ情報満載です。ぜひ訪れてみてください！